



久松

2025～2026年度

第1号

NO.517

LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DISTRICT 336-B 7R-1Z
TOTTORI KYUSHO LIONS CLUB

- 地区アクティビティ・スローガン “誇り高く We Serve”
- 地区ガバナー・スローガン “Beside You すべての人に寄り添って”
- 鳥取久松LC会長スローガン “心の豊かさ あふれるまちに”

地区ガバナー就任のご挨拶

2025-2026年度 336B地区ガバナー 榎本 明



いよいよ第72期がスタートしました。国際大会の開催が例年より遅かった為、全てのスケジュールがずれ込み、皆様方には大変ご迷惑をおかけしました。

今期の私のテーマは「誇り」です。アクティビティ・スローガンは「誇り高く We Serve」です。私達はライオンズクラブに入会以来、誇りをもって社会奉仕

活動をしてきました。それは、これからも永遠のはずです。そして、社会奉仕活動は全ての人に向けられなくてはなりません。そこで、ガバナー・スローガンは「Beside You すべての人に寄り添って」にいたしました。みんなでこのスローガンの実現にむけて頑張りましょう。

7R-1Zゾーンチェアパーソン就任のご挨拶

7R-1Z・ZC 影山 嗣泰



この度2025～2026年度7R-1Zゾーンチェアパーソンを拝命しました。1Z各クラブの皆様には大変お世話になりますが、この一年一生懸命力を尽くしていく所存ですので、何卒よろしくお願いいたします。

コロナも依然として感染状況は続いております。新型も広がりつつあるようです。また、日中の暑さにつきましてもおさまる気配すら感じない今日この頃です。会員皆様におかれましては、お体十分にご自愛いただきまして健康的な毎日を送っていただきたいと思います。

私は、今期自身へのテーマを「交流」としています。鳥取という小さなエリアで奉仕活動していく上で、6LC会員同士のつながりがもっと多く、そして深まっていくことを心から望んでおります。そうしていくことで、この地にとっても、ここに住む人たちにとっても、更に良い奉仕活動につながるのだと信じているからです。

今期、榎本地区ガバナーのスローガンに込められた想いにもありますように「災害や貧困によって苦しんでいる人、障害のある人など、或いは子供たちの支援など」困っている人に寄り添って手を差し伸べ奉仕をしていく、このことにもつながると思っています。

この一年は、このテーマに向けて数々の事業を行ってまいります。その上で、一番大切にしていることは、会員一人ひとりを尊重し友情を育むこととしています。クラブ会長時にもこの想いをスローガンに込め、ライオンズに向き合ってきました。このような気持ちで6LCや会員の皆様に私自身が少しでも貢献できれば幸いです。何分にも経験不足の私がいろいろやろうとしておりますが、皆様のご理解ご協力なくして、何も出来ません。あまりご負担をかけたくないところですが、お力を貸していただきますよう、重ねてお願いいたします。

会長就任のご挨拶

会長 上杉 榮一



私は、1993年9月、久松ライオンズクラブに入会、この間、2011年に会長、そして昨年度はゾーンチェアパーソンを拝命し、市内6クラブの責任者として、会員の皆様に多大なご理解とご協力を頂きました。

1994年(平成6年)に市議会議員の議席を頂いた時から、私の政治スローガンは、「心の豊かさあふれるまちに」でした。久松ライオンズクラブ会長を拝命した2011年の会長スローガンは「心の豊かさあふれるまちに」としました。この思いは、30年が経過した現在も変わっていません。この度、2度目の会長を拝命するにあたり、会長スローガンは前回と同様「心の豊かさあふれるまちに」としました。戦後、私たちの生活は遥に豊かなりました。一方で「他人を思いやる心」や、「お互い様」の気持ちなど、「心の

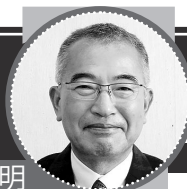
豊かさ」は希薄になっているのではないのでしょうか。「みんな違ってみんないい」そのような社会になればと考えます。

クラブの会員構成は、若い会員とベテランの会員の二極化が見られます。会員同士のコミュニケーションを深めていく取り組みとして、親睦会の開催を企画いたします。また、会員歴の若い会員を対象に「ニューメンバースクール」を実施いたします。

今年度は、鳥取久松ライオンズクラブ認証55周年を迎えます。「認証55周年記念大会実行委員会」も立ち上がり、木谷清人大会委員長を中心に全員参加で検討を重ねてまいります。引き続き、会員皆様のご協力をお願いいたします。

幹事就任のご挨拶

幹事 田中 利明



このたび、鳥取久松ライオンズクラブの幹事を拝命いたしました。非力な私ではありますが、お受けした以上はしっかりとやっていこうと思いますので、よろしくお願いします。

今年度、上杉会長のスローガンは「心の豊かさあふれるまちに」です。上杉会長の長年に渡る強い思いです。今、世の中は分断と対立が目立つ社会になってきています。そういう時代だからこそ、私たち一人ひとりが豊かな心で、他者のことを思いやりながら、地域の中でお互いを認め合って暮らしていくことが

大切だということだと思います。

正にライオンズ精神だと思います。私自身も幹事として、会長の思いを心に留め置き、皆さんと一緒に奉仕活動に頑張っていきたいと思います。

今年度は、鳥取久松ライオンズクラブ認証55周年の記念すべき年になります。先輩方が築いてきた歴史に思いを馳せ、上杉会長、木谷実行委員長を中心に皆で力を合わせて、記念大会や各種行事を成功させていかなければなりません。

皆様の力強いご指導、ご協力をお願いします。

地区IT・M・ライオンズ情報委員就任のご挨拶

地区 IT・M・ライオンズ情報委員 吉森 英樹



今年度、IT・M・ライオンズ情報委員を務めます吉森英樹です。この役の仕事は日本を含め全世界のライオンズクラブの情報を確保すること、IT活用できる人材育成とITを通じて国際協会の活動を支援し、地域の奉仕活動を推進する役割を担うことです。奉仕活動の活性化・IT技術の活用による奉仕の報告率向上を目指し、クラブメンバーのIT活用スキルを支援するといった活動です。例えば身近なスマートフォン

でデーターのやり取り(ライン)をすると、情報量の多い写真画像が素早くペーパーレスでコストをかけずに取得できます。スマートフォンからのライオンポータルサイトの登録やズーム会議への参加等、実は皆さんがお持ちのものでかなりのIT技術の進歩が体験できます。なかなか難しいかもしれませんが少しずつでもそのやり方を広めていこうと思います。一年間よろしくお願いします。

7R-1Zガバナー公式訪問懇談会・合同例会

日時：2025年9月4日(木)

場所：白兔会館



6LC合同アクティビティ 『ボーイスカウトとの海岸清掃』

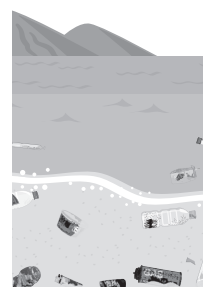
五十嵐 雄大



日時：2025年9月15日(月・祝) 10:00～11:30

場所：岩戸海岸

9月15日、岩戸海岸にて、日本ボーイスカウト鳥取連盟東部地区と当クラブを含む市内6ライオンズクラブの会員・家族ら総勢約180名が参加し、合同海岸清掃を行いました。開会式では、日頃より地域奉仕に取り組むボーイスカウト6団へ大型キャリーワゴンを寄贈しました。清掃では、網や流木などの大型ごみから小さなプラスチック片まで、子どもたちが汗を流しながら熱心に収集しました。また、サーファーの飛び入り参加や、近隣店舗より飲み物の提供があるなど、奉仕の輪が広がる場面も見られました。約1時間の作業で海岸は見違えるほどきれいになり、参加者にとって「捨てない・汚さない」意識を再確認する機会となりました。今後も地域と協働し、環境保全活動に継続して取り組んでまいります。



6LC合同アクティビティ 『お米寄贈事業における稲刈り』



前田 伸一

日時：2025年9月27日(土) 10:00～11:00

場所：鳥取市長柄地域

9月27日、鳥取市長柄の水田で「6LCお米寄贈事業（稲刈り体験）」が行われました。前日の雨が上がり、爽やかな秋空のもと、総勢約30数名が参加しました。参加者は、鎌を取り取り昔ながらの方法で稲刈り作業を体験し、無事故で終えることができました。準備にご尽力くださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

体験中、私自身の記憶が蘇りました。約50年前まで兼業稲作農家だった我が家では、母が約2キロの道のりをリヤカーで移動し農作業をしていたのです。当時はコンバインなどなく、すべて手作業。私たちの先祖が汗を流し、稲作を営々と続けてこられたからこそ、今の豊かな食生活があります。そのご苦勞に改めて思いを馳せました。



今回刈り取ったお米は各クラブが事業に活用し、当クラブは地域食堂ネットワークへ寄贈いたしました。物価高騰や米価格の上昇もあり、三食安定して食事ができない子どもたちが増えていると聞きます。ライオンズクラブの掲げる奉仕の精神、助け合いの精神が、未来を担う子どもたちの元気で明るい未来につながることを願ってやみません。



『第50回 鳥取市敬老ボウリング大会』開催

日時：2025年9月9日(火)

14:00～16:00

場所：鳥取スターボウル



当クラブ認証55周年記念事業として、敬老の日を前に、「第50回鳥取市敬老ボウリング大会」を開催し、市内36地区の老人クラブより68名の方が参加して頂き大変賑やかな大会となりました。



『第48回 鳥取市サッカーフェスティバル大会』後援

青少年健全育成等委員長 吉森 英樹



日時：予選/2025年9月28日(土)・29日(日)

決勝/2025年10月4日(土)

場所：倉田スポーツ広場

今年は35チームが全日程3日間で優勝を争う戦いとなりました。広いコートをものすごい速さで駆け巡りゴールを目指して果敢に挑戦する勇ましい姿が見られ、応援も大変熱気を感じました。決勝当日は風も吹く秋雨の中でしたが、開会式を行い当クラブより記念品としてサッカーボール[公認試合球]6球を寄贈しました。大会本部前には優勝旗・タイトルトロフィーが並び、それを見る選手たちの目の輝きが印象的でした。試合後の選手たちのユニホームを見ると力いっぱい頑張った証拠が勲章のように見えました。大会の後援が出来ることを誇りに思いながらこの大会から素晴らしい少年少女が育つことを心から願い、大会の報告といたします。



[優勝] KFC A
[準優勝] KFC B
[第3位] SAKURA A・智頭



麒麟のまち地域食堂ネットワーク支援事業

日時：2025年11月7日(金) 10:00～

場所：鳥取市中央人権福祉センター

クラブより令和7年度支援金と9月に6LC合同で稲刈りをして収穫したお米60kgを贈呈しました。



納涼ふれあい家族会

日時：2025年7月24日(木)18:30～20:30

場所：白兔会館ビアガーデン



CN55周年記念例会

日時：2025年10月23日(木) 18:30～20:30

場所：ぐらっちえ本店



鳥取久松ライオンズクラブ に入会して



森山 武
【8月入会】

この度、上杉栄一様のご紹介により、歴史と伝統ある鳥取久松ライオンズクラブに入会させていただきました森山武です。入会式におきましては、先輩会員の皆様にあたたかくお迎えいただき、地域の皆様にご貢献できる活動に邁進しているライオンズクラブの一員となったのだと実感したところです。

9月15日には、ボーイスカウト鳥取連盟の皆様とともに岩戸海岸の清掃活動に参加させていただきましたが、様々なお立場の方が、一会員として汗をかきながら奉仕する生き生きとした姿を拝見できました。今後とも皆様とともに、貴重な体験をさせていただけたらと考えておりますので、諸先輩方のご指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



山田 俊彦
【8月入会】

このたび、鳥取久松ライオンズクラブに再入会させて頂きました山田俊彦です。クラブを退会してから19年も経っておりましたので、初心に返り新たな気持ちで活動に励んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

Welcome

あ と が き

MC委員会委員長としてクラブ会報の責任者を務めております。メンバー各位のご協力と事務局の力添えにより、無事会報発行に漕ぎつけることができました。

各種アクティビティや現在計画中の55周年記念事業など今後の活動が充実し、ますます魅力的な会報となるよう努力してまいります。

(MC委員会委員長 松下 稔彦)

- 発 行 鳥取久松ライオンズクラブ
- 事 務 局 鳥取市川端2丁目125 鳥取県不動産会館3F
☎(0857)23-6830 Fax(0857)23-4908
- E - m a i l kyusholc@hal.ne.jp
- 会 長 上杉 栄一
- 幹 事 田中 利明
- MC委員会委員長 松下 稔彦
- 例 会 日 第2・第4木曜日 12:20～13:20
- 例 会 場 白兔会館
鳥取市末広温泉町556 ☎(0857)23-1201